



令和5年9月26日(火)発行

校長 栗原 友恵

北九州市小倉北区昭和町16番1号

HP: www.kita9.ed.jp/nakashima-e/

TEL: (093) 921-1690

<学校教育目標>

体・徳・知 調和のとれた心身ともに健康な子どもの育成

<目指す子ども像>

- 相手の立場に立って考える思いやりのある子ども
- すすんで学び、自ら考え、表現する子ども
- 元気に学び、すすんで運動に取り組む子ども

<目指す学校像>

- 安全な学校 ○温かい学校
- 笑顔があふれる学校
- 「中島小大好き」と言える学校
- 成長(学習)し続ける学校
- 保護者・地域・関係機関と連携する学校

水泳の授業が無事に終了しました！

中島小学校では、今年度も昨年度同様、2学期が始まって水泳学習を実施しました。

5月末に運動会を実施したため体育の授業時間を多めに実施していること、梅雨明けは体が暑さに慣れていないこと、近年の夏の暑さは尋常ではなく熱中症が懸念されること、等の理由によるものです。熱中症予防を徹底しながら、8月30日(水)のプール開きから9月12日(火)の最終日まで、2時間の水泳授業を、低・中学年は4回、高学年は5回実施することができました。保護者の皆様には、水着等の準備や洗濯、プールカードの記入等、ご協力ありがとうございました。

プール清掃をしました！

8月28日(月)の2学期始業式後、6年生がプール清掃を行いました。昨年の水泳学習が終了してからの1年間で溜まった汚れを掃除しました。トイレ、更衣室、シャワー、用具洗い、プールサイドの清掃など、分担して行いました。熱中症予防のため短時間で集中しての作業となりましたが、子どもたちが水泳学習を楽しみにしている様子がうかがえました。6年生の皆さんの働きで、楽しい水泳授業ができました。ありがとうございました。

プール開きをしました！

8月30日(水)の1校時、5・6年生でプール開きを行いました。『プール開き』とは、水泳の学習を行っているとき、児童一人一人が事故に遭いませんように、安全で楽しい水泳学習ができますようにと、みんなでプールにお願いするための式です。校長の話のあと、「きまりを守り、安全に気を付けて、友達と協力しながら、目標をもって水泳学習を頑張ろう。」と確認をしました。その後、5・6年生全員で泳ぎはじめをしました。

小学校の水泳ってどんなこと教えるの？

中島小学校では、水の事故防止・安全対策止対策の観点から、低学年(1・2年生)・中学年(3・4年生)・高学年(5・6年生)で水泳授業を行い、各担任2名+1名の計3名(ふじ・すずかけ組の交流授業により、低・高学年は更に+1名)の教員が指導及び見守りを行いました。

水泳系領域の内容は、「①水慣れ・水遊び・②初歩的な泳ぎ・③泳法」の大きな3段階の指導が発展していくように考えられています。小学校では、低学年は水遊び「水に慣れる遊び」「浮く・もぐる遊び」、中学年は「浮く・泳ぐ運動」、高学年は「水泳(クロールや平泳ぎで続けて長く泳ぐ)」が学習の内容となっています。また高学年では、中学校とのつながりも大切にしながら学習を行います。昨年度はどの学年も水慣れの学習を多くとるなど、段階的な学習となるようにしましたが、水泳学習は続けて長く泳ぐことや速く泳ぐことの喜びを味わうことができるようにすることにもねらいがあるので、今年度は、児童の興味や関心や技能の程度に応じて進めていきました。

どの学年も、安全に楽しく、また一人一人が目標をもって学習することができました。

※水泳は、水の中で全身を使い、水温、気温の影響を受けながら展開されるため、児童の健康状態によっては事故につながりやすいことに留意しながら授業を行っています。加えて、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症及び熱中症等予防のため、●私語をしない ●密にならない ●着替えは、プールの更衣室は使用せず、特別教室と旧パソコン室に分けて行う ●水筒を持って行き、学習を始める前と活動の合間に水分補給の時間を取る 等々、様々な対策をとっています。

親子ふれあいレクリエーション大盛況のうちに終わりました！

「毎日頑張っている子どもたちに楽しんでもらいたい」という保護者の方の思いから、9月2日(土)、親子ふれあいレクリエーションが行われました。企画・運営に携わってくださった保護者の皆様、ありがとうございました。当日は、たくさんの児童と保護者の方が参加され、運動場での消防署の方による防災のお話や消火器体験、校区内を回ってタブレットでの防災マップ作り、ミニ縁日(今年は飲食も可になりました)、そして最後に運動場で花火を楽しみました。とても楽しい時間を過ごすことができました。